

遠野テレビの誤放送への対応について

問 遠野テレビで平日午後6時から放送している、市内の出来事のニュース「遠野タイム」の最初の放送は、生放送か録画放送か。

答 これは事前に収録をし、編集をして録画で放送している。以後、7時から1時間ごとに再放送をしている。

問 先日のニュースで、補正予算の金額が11億7千万円をひと桁少ない1億7千万円と誤って放送され、すぐに電話で訂正を申し入れたが、時間外で留守電になり受付されず、ひと晩間違いのまま放送された。以前にもそういう事例があり、最初の放送終了の直後までは、苦情や訂正の受付対応が必要と思われるが。



遠野の情報発信拠点施設である遠野テレビ

答 6時過ぎも職員はいるが、編集が終了してしまおうと変更が効かない部分があったことはお詫びする。今後は、担当課と遠野テレビとの連絡をこれまで以上に密にしながらチェック体制の構築を進め、早急に改善の取り組みを進める。

暴力団排除条例について

問 市内における、この条例の対象となる組織や、団体もしくは個人等の把握は。

答 遠野警察署情報では、暴力団員或いは関係者が市内で活動しているという事案は、今のところはない。

問 条例制定ということになれば、市の責務として、具体的な活動の取り組みをしていかなければならないのでは。

答 当市は、平成17年10月1日に遠野市市営建設工事等暴力団排除措置要綱を制定し、運用してきた。更に、当市における公共施設の利用や、入札関係での暴力団関与の有無も、警察との協力を得ながら注意深く確認している。

なお、暴力団追放遠野市民会議という組織があり、市内9、084世帯が防犯

協会連合会に加入している。今後は、条例制定に合わせて、市民に取り組んでいた内容等を、広報や遠野テレビ、独自のチラシ等作成して周知を図っていく。

遠野市防災会議のあり方について

問 防災会議の女性委員は、30人中3名では足りないのではないか。東日本大震災の際に、避難所での生活上色々都合な部分もあったということだが、今後さらなる女性の登用を考えるとどうか。

答 大震災の際にはそのような事例もあったので、検討する。

問 当市は広範な面積を有し、地形上のこととか、河川の流れなどの地域特性がある。そんな中で56年の災害を思い浮かべると、地区



3.11震災直後に開かれた本部会議の様子

ごとの意見を述べる機会を与えるような方向にもっていった方がいいのでは。

答 この条例は、3・11を踏まえて様々な課題が出たことで改正に至っている。今年度中に、自主防災連絡会を立ち上げる予定である。その中では、地域ごとの特性を共有しながら、防災について話し合う場となるよう進めていく。